住民意識アンケート報告書

令和6年4月 那珂川市

那珂川市が実施している取り組みやサービスに対する住民の皆さま(市内にお住まいの 18 歳以上の方から無作為に抽出した 2,000 人)の満足度、重要度及び優先度を把握するために住民意識アンケートを実施しました。アンケートの結果は、今後のまちづくりに活用させていただきます。ご回答いただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。

- ○調査期間 令和6年1月12日~令和6年2月11日
- ○総配付数 2,000 枚
- ○回収総数 647枚
- ○回収率 32.64% ※回収率はあて先不明等により返戻があったもの(18 サンプル)を除いた比率で算出。
- ※<u>比率については、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が必ずしも100%</u> にならない場合があります。

◆調査の結果◆

1.回答者の属性

① 男女別

項目	回収数	比率 (%)
女性	346	53.5%
男性	269	41.6%
回答しない	12	1.9%
不明	20	3.1%
合計	647	100.0%

② 年齢別

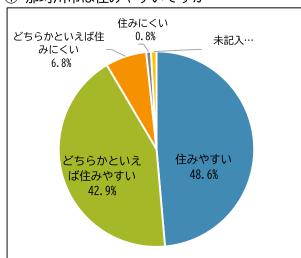
項目	回収数	比率(%)
18歳~29歳	45	7.0%
30歳~39歳	64	9.9%
40歳~49歳	112	17.3%
50歳~59歳	118	18.2%
60歳~69歳	113	17 . 5%
70歳以上	180	27.8%
不明	15	2.3%
合計	647	100.0%

③ 行政区別

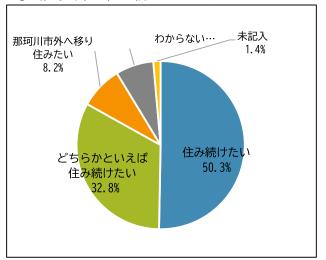
項目	回収数	比率 (%)	項目	回収数	比率 (%)
市ノ瀬	5	0.8%	片縄今池	6	0.9%
埋金	2	0.3%	片縄浦ノ原	20	3.1%
不入道	5	0.8%	片縄丸ノロ	22	3.4%
成竹	3	0.5%	片縄ときわ台	4	0.6%
寺倉	2	0.3%	片縄緑	6	0.9%
南面里	1	0.2%	上梶原	5	0.8%
西畑	4	0.6%	下梶原	10	1.5%
別所	13	2.0%	安徳	7	1. 1%
井尻	4	0.6%	東隈	3	0.5%
山田	18	2.8%	仲	29	4.5%
西隈	12	1.9%	五郎丸	26	4.0%
後野	13	2.0%	今光	43	6.6%
道善	39	6.0%	松木	66	10.2%
恵子	20	3 . 1%	中原	59	9.1%
片縄谷口	33	5 . 1%	王塚台	35	5.4%
片縄内田	26	4.0%	松原	15	2.3%
片縄観音堂	11	1.7%	観晴が丘	11	1.7%
片縄新町	9	1.4%	不明	8	1.2%
下片縄	15	2.3%	未記入	18	2.8%
下片縄西	19	2.9%	合計	647	100.0%

2. 居住環境について

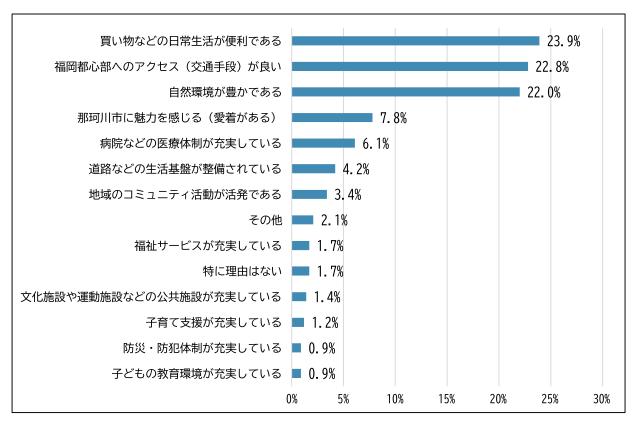
① 那珂川市は住みやすいですか



② 那珂川市に住み続けたいですか



③ 上記②で「住み続けたい(325人)」「どちらかといえば住み続けたい(212人)」 と回答された場合の理由について(3つまで回答可)

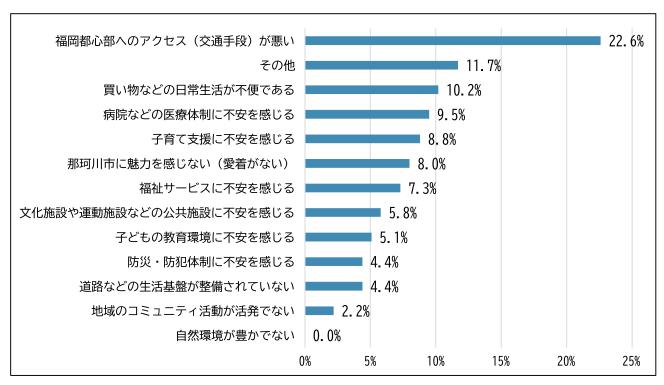


【その他の意見】

- ・住み慣れている、長年住んでいる
- 家がある、実家がある
- ・都市部への距離が近い

- ・周囲の人間関係がいい、コミュニティが活発
- ・職場に近い
- ・都会でも田舎でもなく住みやすい

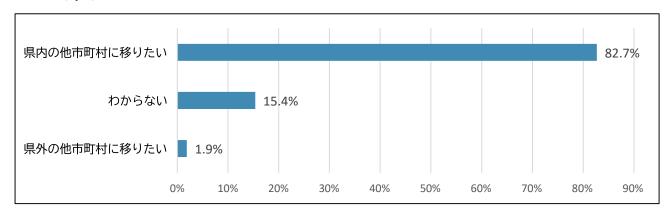
④ 上記②で「那珂川市外へ移り住みたい(53人)」と回答された場合の理由について (3つまで回答可)



【その他の意見】

- ・水道料金、税金が高い
- ・バスの本数や経路が不便
- ・昔から住んでいる人の主張に偏った市政運営である
- ・子育て世帯以外のことを考えていない
- ・駅にコンビニが無い

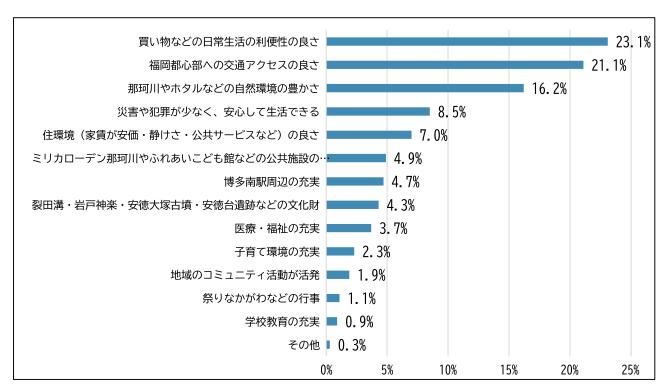
⑤上記②で「那珂川市外へ移り住みたい(53人)」と回答された場合、移り住むとしたら どこですか



【市町村名】

・福岡市 ・春日市 ・太宰府市 ・大野城市 ・島根県

⑥ 那珂川市に魅力を感じるのはどのようなことですか(3つまで回答可)



【その他の意見】

・都市部まで近いのに家賃が安い

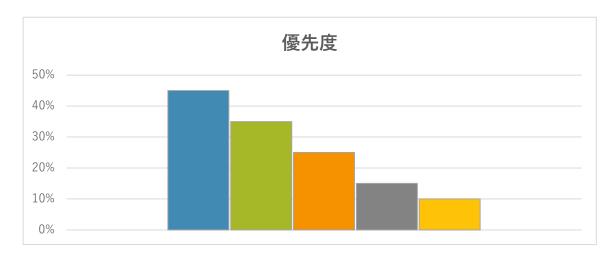
◆満足度・重要度分析(大綱別)◆

次のグラフは、横軸は満足度を示し、右方向になるほど満足度は高い。縦軸は重要度を示し、上方向になるほど重要度が高い。グラフの交差点は、満足度(3.01)・重要度(3.66)のそれぞれの平均点(全体)を基準とした。グラフは、大綱別に分布図で示したものである。

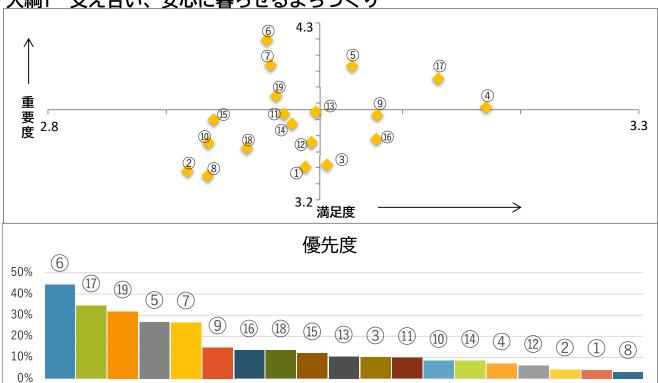


◆優先度分析(大綱別)◆

優先度は、回答数が多い順番に、比率で示している。

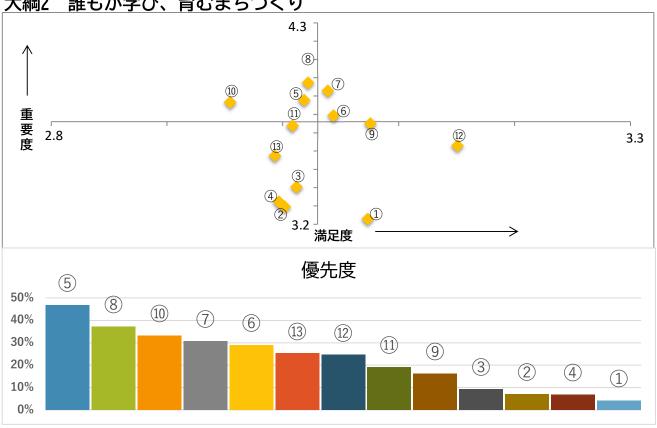


大綱1 支え合い、安心に暮らせるまちづくり



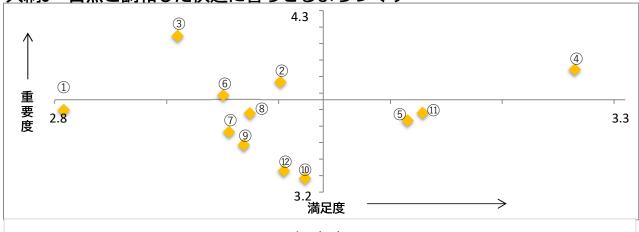
	大笠の畑田		壬 亜 亡
施策大綱 施策大綱	施策の概要	満足度	重要度
市民による地域力を発揮	① 市民参画の推進	3.02	3. 40
1 できる協働社会を推進す	② 多様な主体をつなぐ体制の整備	2.92	3.38
ි 	③ 地域コミュニティの活性化	3.04	3.42
	④ 消防体制の充実	3. 17	3. 78
	⑤ 防災体制の充実・強化	3.06	4.03
2 市民の安全な暮らしを守 2 るまちを実現する	⑥ 災害に備えた社会基盤の強靭化	2.99	4. 19
30.3 250,87 3	⑦ 防犯・交通安全対策の充実	2.99	4. 04
	⑧ 消費者保護の推進	2.94	3.35
高齢者が生きがいを持	⑨ 健康づくり・介護予防の推進	3.08	3. 73
3 ち、安心して暮らせる環	⑩ 社会参加・生きがいづくりの推進	2.94	3.56
境をつくる	⑪ 安心の体制づくり	3.01	3.67
	② 地域福祉の充実	3.02	3.56
地域が支え合う社会、誰 4 もがともに暮らせる社会	③ 障がいのある人への適正な福祉サービスの提供	3.03	3.75
をつくる	⑭ 障がいのある人の社会参加の促進	3.00	3.74
	⑮ 誰もが安全に暮らせるバリアフリー・ユニバーサルデザインの推進	2.94	3. 70
	⑯ 健康づくりの推進	3.08	3.58
┃ 市民が健康に暮らせる環	⑰ 医療体制の充実/感染症対策の推進	3.13	3.95
り 境をつくる	⑱ 生活保障の充実	2.97	3.52
	⑲ 社会保障制度の適正な運営	2.99	3.85

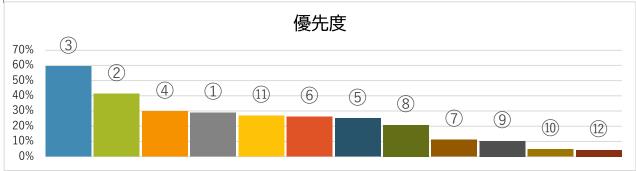
誰もが学び、育むまちづくり



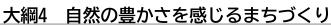
施策大綱	施策の概要	満足度	重要度
	① 人権・同和教育と啓発の推進	3.07	3. 23
 3様な市民の人権を尊重	② 実態的差別の解消	3.00	3. 29
' した社会をつくる	③ 人権侵害への支援	3.01	3.40
	④ 男女共同参画意識・ダイバーシティの推進	3.00	3.32
	⑤ 子ども・子育て世帯への支援	3.02	3.88
2 安心して出産、子育てで 2 きるまちをつくる	⑥ 保育サービスの充実	3.04	3. 79
	⑦ 児童虐待の防止	3.04	3.93
健やかで「生きる力」を	⑧ 学校教育の充実	3.02	3. 97
3 持った子どもが育つまち	⑨ 地域とともにある学校づくりの推進	3.08	3. 75
をつくる	⑩ 教育環境の充実	2.95	3.87
市民一人ひとりが生涯学	① 社会教育の推進	3.01	3. 74
4 習やスポーツに参加しや	② 生涯学習の推進	3.15	3.63
すい環境をつくる 	③ スポーツの推進	2.99	3.57

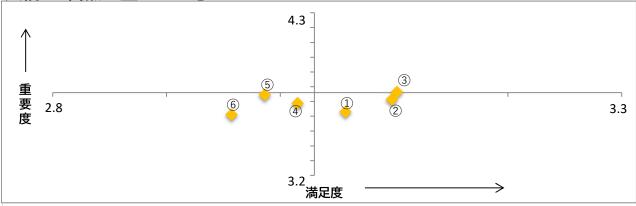
大綱3 自然と調和した快適に暮らせるまちづくり

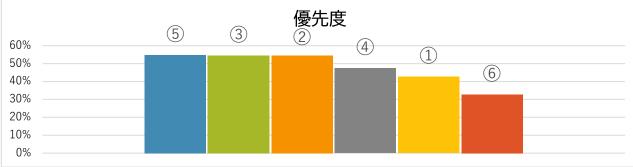




施策大綱	施策の概要	満足度	重要度
1 自然と調和した快適な都 市基盤をつくる	① 賑わいある都市空間の形成	2.80	3. 70
地域を結ぶ安全・便利な	② 道路などの整備	2.99	3.87
2 道路交通ネットワークを つくる	③ 公共交通網の整備	2.90	4. 15
	④ 清潔な生活環境の形成	3. 26	3. 94
3 安全で快適な生活環境を 3 つくる	⑤ 憩いとやすらぎの場の確保	3.11	3. 63
	⑥ 安全で快適な住環境の創出	2.94	3. 79
	⑦ 効率的な行政運営の推進	2.95	3.56
	⑧ 健全な財政基盤の確立	2.96	3. 68
 ₁ 市民目線に立った行政運	⑨ 情報ネットワークの適正な活用	2.96	3. 49
4 営を推進する	⑩ 広報活動の推進と広聴活動の充実	3.01	3. 28
	⑪ 窓口サービスの充実	3. 12	3.68
	② 実効性の高い行政運営の推進	2.99	3. 33

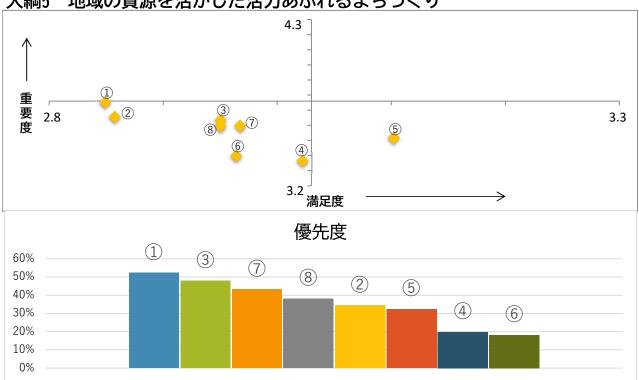






施策大綱	施策の概要	満足度	重要度
1 豊かな自然環境を受け継	① 森林環境の保全	3.06	3.63
一ぎ、活かす社会をつくる	② 河川環境の生物多様性の保全	3.10	3. 71
っ 環境に配慮した地域社会	③ 廃棄物の減量と3R活動の推進	3.10	3. 76
6 をつくる	④ 環境の保全と公害対策	3.02	3. 69
。自然資源を活かした農林	⑤ 農業の振興	2.99	3. 75
³ 業を振興する 	⑥ 林業の振興	2.96	3. 61

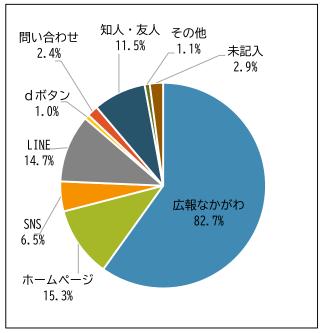
大綱5 地域の資源を活かした活力あふれるまちづくり



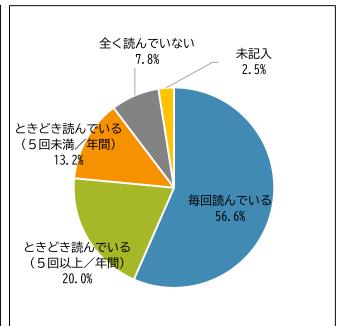
	施策大綱	施策の概要	満足度	重要度
1	る性未で剧山・月风りる ┃	① 商工業の活性化	2.85	3. 75
		② 新たな起業の育成支援	2.86	3.66
		③ 地域資源を活かした観光の開発	2.95	3.64
2	土々がかさなませばる	④ 文化・芸術活動の充実	3.02	3. 37
		⑤ 歴史遺産の保存とまちづくりへの活用	3.10	3.52
3	地域とつながりを築き、 交流するまちをつくる	⑥ 「農ある暮らし」の拠点形成と市外からの交流の促進	2.96	3.40
		⑦ 移住・定住の環境づくりの強化	2. 97	3.60
		⑧ 幅広い人材の交流拡大によるまちづくりの活性化	2.95	3.60

◆日常生活における事項◆

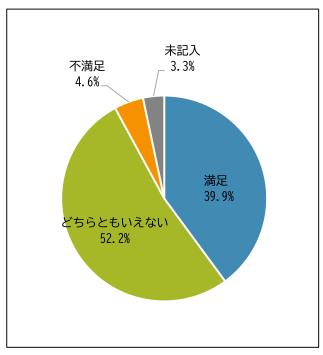
① 市政情報の入手手段



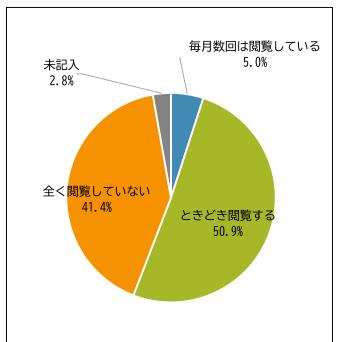
② 広報なかがわを読む頻度



③ 広報なかがわの掲載内容への満足度

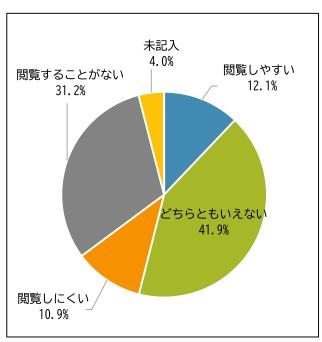


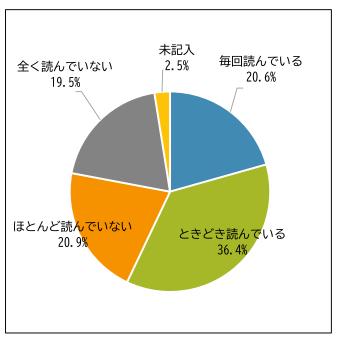
④ 市ホームページの閲覧頻度



⑤ 市ホームページの閲覧しやすさ

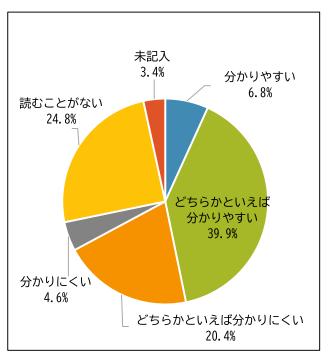
⑥ 市議会だよりを読む頻度

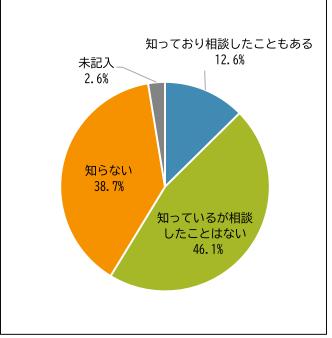




⑦ 市議会だよりの内容がわかりやすいか

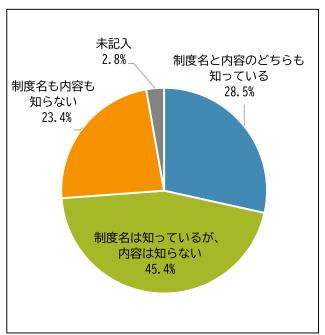
⑧ 「地域包括支援センター」の認知度

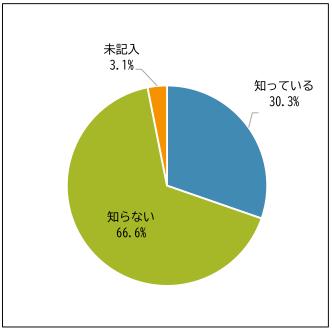




⑨ 成年後見制度の認知度

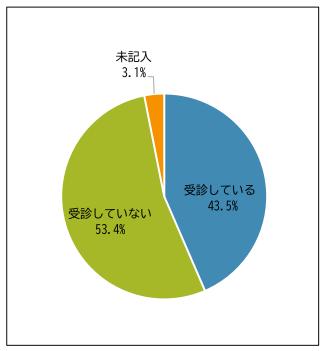
⑩ 虐待に関する通告先(TEL:189)の認知度

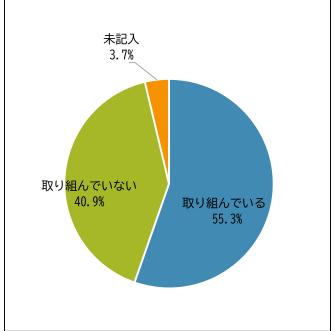




① 定期的ながん検診の受診状況

② 健康づくりの取り組み状況

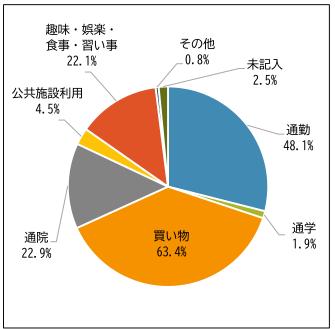




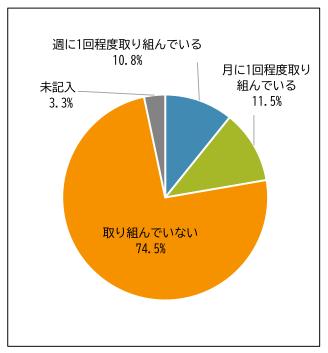
③ 外出するときの交通手段

他人による送迎 徒歩 未記入 3.2% 15.9% 2.2% 鉄道 12.5% 自転車・バイク 14.6% バス 20.8% タクシー *−*3. 2% 自家用車 72.7%

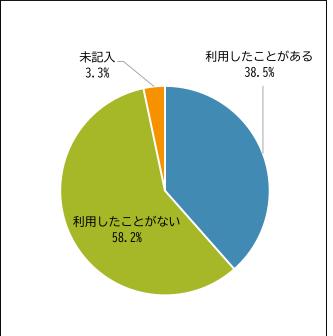
(4) 外出の主な目的



⑤ 生涯学習の取り組み状況

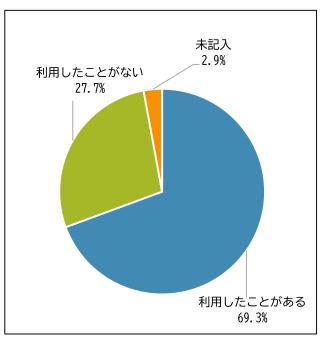


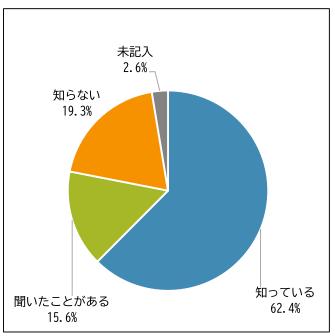
⑯ 市立公民館の利用状況



⑰ ミリカローデン那珂川の利用状況

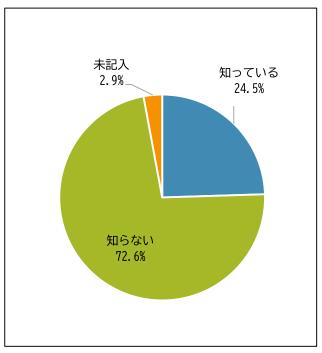
⑱ 日本遺産「裂田溝」の認知度

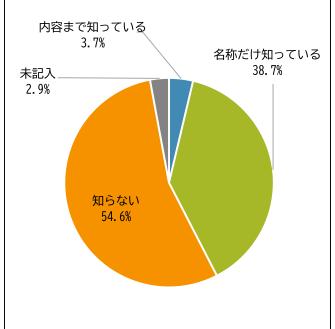




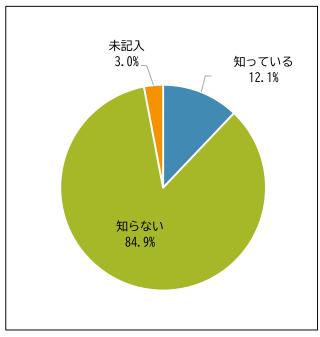
⑨ 「困りごと相談室」の認知度

② 那珂川市部落差別の解消の推進に関する 条例の認知度

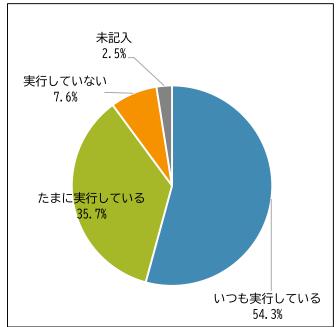




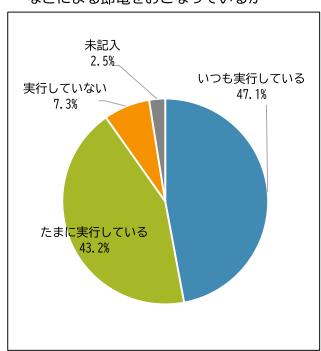
② 「ゼロカーボンシティ那珂川」の認知度



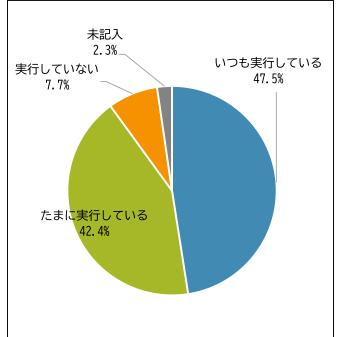
② 軽装や重ね着などにより、冷暖房の設定温度を適切に管理しているか



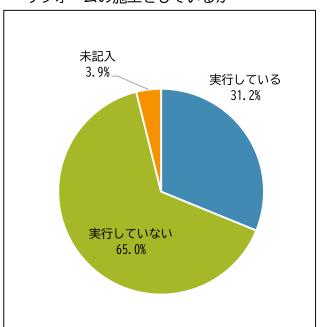
② こまめな消灯、家電のコンセントを抜くなどによる節電をおこなっているか



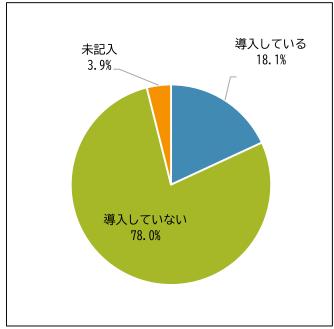
② 家電購入時に省エネルギー効果の高い 製品を購入しているか



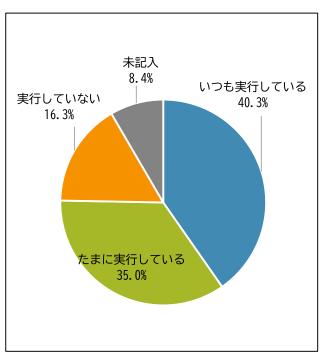
② 高断熱などの省エネ住宅への居住または リフォームの施工をしているか



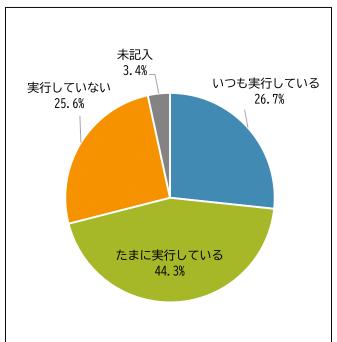
② 家庭で電気自動車 (EV, PHV, FCV) を導入 しているか



② エコドライブを実施しているか



28 外出時は公共交通機関を利用しているか



那珂川市役所 総務部 行政経営課 企画担当

電話 092-953-2211 (内線 232・233)

FAX 092-953-0688

E-mail kikaku@city-nakagawa.fukuoka.jp